



府中国際交流サロン
FUCHU INTERNATIONAL SALON

くろするろ〜ど

ふちゅうこくさいこうりゅう 府中国際交流サロンは、府中に住むにほんじん がいこくじん 日本人と外国人が、なかよ 助けあ 楽しく生活していくことを願って、活動を つづ 続けています。

2017/11月号

会報誌

〜サロン月間カレンダー11月〜

「2017年サロンの集い いよいよ迫る」

■サロンでお茶会

- 11月10日(金) 午前10時30分〜12時
絵手紙教室 (費用100〜200円)
- 11月17日(金) 午前10時〜12時
生け花教室 (花代500円) 要予約
- 11月24日(金) 午前10時〜12時
消しゴムハンコ教室 (費用200円)

- ★対象はサロン学習者またはボランティアの方。
- ★申込みはサロン事務局まで。

■ボランティア勉強会

テーマ「複数の学習者を担当した時の対応の仕方」
日時：11月15日(水) 午前10時〜12時
場所：サロン3階第1会議室

■サロンの集い

ページ右参照➡

■市民協働まつり

日時：11月25日(土) 26日(日)
午前10時〜16時
場所：プラッツ5階

2017年度の「サロンの集い」が、いよいよ間近に迫りました。今年、7月にオープンしたばかりの複合施設ビル『ル・シーニュ』の5階の市民活動センター『プラッツ』にある『バルトホール』で行うことになりました。

毎年、皆さんが楽しみにしている世界の料理も、今年、12カ国、28種類のメニューが揃い、当日に向けて料理班の方々が日々、一生懸命に準備に取り組んでいます。アトラクションも、学習者による台湾琵琶、ミャンマーとウイグルの民族舞踊、文化交流部のハワイアンダンスなどが披露されます。

深まる秋の宵のひとつ、学習者、ボランティア、そして市民の楽しい交流をご期待ください！



サロンの集い

日時：11月18日(土) 17:00 開場
17:30 開会

会場：市民活動センタープラッツ・バルトホール
(ル・シーニュ5階)

*当日は、申し込みのときに発行した入場券を必ずお持ちください。



世界の文化

コアさん♥赤木さん

「日本語もちょっと話せるようになりました」

コア ズオン(ベトナム)

皆さん、こんばんは。

私はコアと申します。ベトナムから来ました。今まで日本に1年9か月間住んでいました。今月末に国へ帰ります。今日はサロンの勉強の最後の日です。日本へ来た時にこの教室にすぐ入りました。それは日本語を勉強したり、日本人と話したかったからです。

私の先生は赤木先生です。毎週毎週先生は日本の文化と先生の世界の興味のことを私に教えてくれました。それからどんどん勉強して、日本語もちょっと話せるようになりました。赤木先生、お世話になりました！それと、せい子先生はメールで話す時いつも間違っていたことを直してくれました。また、赤木先生とせい子先生の家に行った時、先生の手料理をごちそうになりました。その料理はとてうまかったです。先生もお世話になりました！色々なことがあったことを思い出します。サロンのバス旅行を皆さんと一緒にいたり、パーティに参加したり、全部たのしかったです。

最後になりましたが、皆さんのご健康とご活躍をお祈り申し上げます。今まで、本当にありがとうございました。

「コアさんと学習して」

金曜夜ボランティア 赤木喜代恵

コアさんの第一印象は「日本人に似ている気配り」など。お隣のお兄ちゃんと会話の学習をしている様だった。サロンに見えた時、平仮名は習得していた。平仮名は発音が「はし」でも複数の意味があり、「箸」「橋」の様に、それを、スマホを字引の様に

使ってたしかめた。「日本語、上手になったわね」とほめると、親指と人差し指を近づけて謙遜した。

20年前、私はベトナムへ旅行した。最近の様子を知り度く、何でも話題に、手ぶり身ぶりを加え質問、急にベトナムが近くなった。

帰国の挨拶の文章を頼まれ橋本せい子さんとほんの少し直してあげた。9月22日の最終の教室の折り、私は彼を事務室にお連れして、私が聞き手になって、「もっと声を大きく」とか、「そこで言葉を切つて」と、本番のつもりで練習した。

コアさんの様に優秀で堅実な青年が背負うベトナムに期待する。今度は、奥様と御一緒にお越し下さい。

タオさん♥里村さん

「初めて雪を見てさわってみました」

チュー ティー フォン タオ(ベトナム)

こんにちは。私はタオと申します。

ベトナム人です。去年10月に日本に来てサロンで勉強しています。今月末帰国します。一年間日本に住んでいろいろな記念があります。

秋はとても素敵な紅葉を見ました。冬は初めて雪を見てさわってみました。面白かったです。お正月は友達とおおさかと京都へ行きました。楽しかったです。春はきれいな桜を見ました。夏は打ち水祭りで初めてゆかたを着ました。雨が降ったから中止になりましたがゆかたを着てみんなといっぱい写真をとったので満足しました。そのうえサロンで勉強してから里村先生が日本語ではない生活のことも教えてくれました。皆さんもたくさん助けてくれましたのでN3を合格できました。本当にありがとうございました。

今日は最後ですのでみなさんお元気でおりますように。以上です。よろしくお祈り致します。

「タオさんの笑顔が大好き」

金曜夜ボランティア 里村 恵

タオさんは昨年6月から今年9月までサロン金曜夜クラスに参加されました。ハノイの日系企業からの転勤で渡日されたキャリアウーマンです。ほとんど休まず毎回見せてくれた花のような笑顔には私のみならず周りのボランティアの方々をも癒していたように感じました。

彼女との学習は全体の半分をその週に体験した事話してもらい残りの時間に対しては彼女自身が学びたい教材をご自身でいつも用意していました。会話では日本での旅、日越の文化、習慣、料理、生活のすみずみの事までの違いや似ている事など多岐に渡り、私がベトナムについて少々詳しくなったのも彼女との会話から得たものが大だと思えます。

柔らかな物腰でいて内面に芯の強さ、積極性を秘めた彼女は帰国後もますます活躍され日本との架け橋になってくれる事でしょう。

約束のベトナムでの再会が今からとても楽しみです。

(編集部注:コアさんとタオさんは、金曜夜のサロンで学習していました。9月30日にベトナムに帰国しましたが、9月の最後の学習会でお二人が挨拶をされ、掲載の原稿はその時のスピーチです。)

えてがみ
(絵手紙)



岩田ランミン (中国)

わたし くにじまん
私のお国自慢 ~27~

「トルコはパラダイス!!」

ファツマ カラクシュ (トルコ)

トルコは、西アジアのアナトリア半島と東ヨーロッパのバルカン半島東端の東トラキア地方を領有する、アジアとヨーロッパの2つの大州にまたがる共和国。首都はアナトリア中央部のアンカラ。トルコ政府の公式見解では自国をヨーロッパの国としている。

イスタンブール

イスタンブールはアジアとヨーロッパの2つの大陸にまたがる都市です。イスタンブールは、かつてローマ帝国、ビザンチン帝国、オスマン帝国という3代続いた大帝国の首都でした。

博物館、教会、宮殿、偉大なるモスク、バザール(市場)、美しい自然など、見どころに尽きません。夕暮れ時、ボスポラス海峡の岸辺にたたずみ、対岸に見える家々の窓辺を夕陽が赤々と染めていく光景をじっと眺めていると、何世紀も前に人々がなぜこの非凡な地を選んで定住したのかが、心の底から理解できることでしょう。こんな時、人はイスタンブールが世界でも最も素晴らしい都市の一つだと実感するのです。



イスタンブールのボスポラス海峡

カッパドキア

カッパドキアは、人間の手によって加えられた優美さと融合し、想像をはるかに超えた類まれな自然の驚異が、訪れる人の目の前に贅沢に、惜しみなく、繰り広げられています。

幽霊の出そうな“妖精の煙突”、地下何メートルもの深さに広がっている都市や教会などのすべてが、この世のものとは思えない現実離れした雰囲気包まれています。

鮮新世後期以降、こうした凝灰岩の層は雨に打たれ、湖や川、特にクズルウルマック川によって浸食されて現在の姿になりました。洪水時に勢いを増して谷間を流れる水が強風とあいまって柔らかい溶岩を切り裂き、変化に富んだ固い地層がむき出しになった結果、“妖精の煙突”として知られる奇岩群を形成したのです。カッパドキアのこれらの奇岩には、円錐型、尖頭型、円柱型、キノコ型、帽子をかぶっているように見える形のものまであります！



カッパドキア

黒海沿岸地域

黒海沿岸地域というトルコのイメージをお持ちの方は、湿度が高く青々とした緑が溢れる黒海沿岸に驚かれるかもしれません。

春になると、黒海東岸の丘にあるなだらかな牧草地は可憐な花で覆われます。この地域の漁村や牧草地は昔ながらの伝統的な木造建築の様式を守っています。湿気が多い気候と肥沃な大地のおかげで茶、タバコ、とうもろこし、ヘーゼルナッツなどさまざまな作物が収穫できます。

イズミールとエーゲ海地方

エーゲ海岸はトルコ国内でも特に地形の美しい地域です。エーゲ海の澄き通った水が打ち寄せる壮大な海岸線には、オリーブの果樹園や険しい岩山、松林に囲まれた広大で素朴なビーチなどが数多くあります。牧歌的な漁村が点在する中、庶民的なリゾートや古代文明の存在を証明する5000年もの歴史、文化、神話の遺産を持つこの地方では、自然愛好家、太陽を求めて訪れる人、写真家、スポーツ愛好家、船乗り、考古学者など、それぞれが楽しめる休日をご過ごせるでしょう。



神秘的な石灰棚パムッカレ

トルコ料理

トルコ料理は、トルコのトルコ民族の郷土料理であり、世界三大料理の一つである。トルコ料理といえば、「ケバブ」が有名ですが、それは奥深いトルコ料理のほんの一部分でしかありません。ヨーグルトは実はトルコが発祥。ヨーグルトというとお隣のブルガリアを思い浮かべる人が多いと思いますが、トルコでもよく食べられています。

北部黒海沿岸地域ではトウモロコシやアンチョビをよく使い、南東部ではトウガラシの風味が強いケバブ類を発展させており、西部では特産のオリーブ・オイルの風味を活かした料理が多く、中央部の中央アナトリア地方では、パスタ料理が名高い。トルコの伝統料理ケシケキ（麦1カップ、鶏ささみ肉2～3本を裂き、水たっぷりに、塩を入れた麦粥を潰し、そこに30～50グラムのこがしバターをかけた物）はユネスコの無形文化遺産に登録されている。

じよ か さん ちゆうごく
徐 霞 さん (中国)



「日本全国を見てみたいです」

2009年上海に近い江蘇州南通市から府中にやってきました。日本の大学院を卒業し就職をしたご主人と結婚し、日本で生活をする事になりました。ご主人は大学の先輩ですが、徐霞さんは結婚するまで上海の貿易会社で働いていました。

サロンには翌年から2年間通っていましたが、川崎に引っ越し、2年前に府中に戻ってきました。その間長女が生まれ、今は5歳になりました。サロンでは、絵手紙、生け花などにも参加して、日本の文化を吸収しています。

日本の街はきれいで、道もきれいですが、狭いので運転はとても気を遣うそうです。

旅行が好きなので、日本にいる間に日本全国を見てみたいそうで、これまでに、北海道、沖縄、長野、静岡、大阪、京都、栃木に行きました。

将来は家族で世界中を旅行したいという夢も持っています。

日本語をととても上手にお話しますが、お子さんの幼稚園からの連絡、小学校に行ってから教育などのためにも、日本語をもっと勉強しなければと思っ

(堤林)



「『会話を教える』勉強会に参加して」

きんようよる はしもと こ
金曜夜ボランティア 橋本せい子

10月7日(土)、サロン勉強会で「会話を教える」について文野峯子先生の講義を受けた。参加者は50名。以下に講義から学んだことを記した。

外国人に「会話を教える」ということは、実際の日本での社会生活に役立つ「本物の会話ができる」、「会話力を伸ばす授業」が必要。つまり「展開が決まっていないやりとり練習ができる授業」のことである。実際の会話はどう展開するか予測ができない。

入門、初級の会話学習を通して発音やイントネーションなどを練習するが、教科書で学んだテーマを元に自分の考え(自分の意見、身の回りの事、気持ち)などを学習者が表現できることが目標である。

またボランティアとしては①教科書の会話と本物の会話の違い、②学んだことの会話練習法(虫くいシートの利用)、③テーマを決めた会話の授業を理解しているか、また会話練習で気をつけることを念頭に置きつつ、学習の振り返りにつなげる。

今回の事例はスーパーの買い物レシートを利用して実際の展開を練習。その一枚からいろいろな会話が引き出せる。教科書で学んだ句型などを基本に一枚のレシートから本物のトピックで学習、自分の考えや言葉を先生に伝える良い場となる。またボランティアはトピックを考え、ワークシートを作り、その日に教えるべき単語や句型をまとめて書き出し準備しておく。「充分本人は話せているか、やり取りができているか？」など反応を見ながら言葉を引き出していく。通じない時には聞き返しや言い換え、身振りなど、表現を工夫し学習者の理解につなげていく。

学習者の好む話題を取り上げると会話の練習、その積み重ねに弾みがつき、かなり良い効果が期待される。学習者は自分の言葉で話せたことで自信となり、次への意欲につながる。助詞などは正しく覚え

るのに越したことはないが、日常会話では会話が成立することが先決で、大事なのは意思疎通がきちんとできているかどうかである。そのことに留意すれば、ボランティアにも勉強方法で気をつける事、理解が進んでいるかどうかのチェックができ、自分の教え方の振り返りに役立つ。

月曜午後ボランティア 林美和子

新ボラさん こんにちわ!

今年度の研修を終えた新しいボランティアの方々が、各部会にデビューしました。

サロンの学習者とボランティアとの交流をはかるために、ぜひ日本語の学習をしながら楽しい時間を過ごしてください。

会報誌「くろするード」では、今月より新しいボランティアの方に書いていただいた原稿のご紹介を始めます。(編集部)

月曜午前ボランティア 酒井明子

新ボラさん紹介の原稿を依頼され、「さて、何を書こうかな…」と思索していたところ、「これだ!」と思うことができました。なんと「酒井 明子」さんという同姓同名の先輩ボランティアさんがいらっしゃるではありませんか。漢字もまったく一緒の方に出会ったのは初めてで、ビックリ!これはすごいご縁だと思おうと同時に、今後いろんな間違い(人違い?)が起きそうな予感…。そこで、これからサロンでは「あっこ」と名乗らせていただきます。みなさまよろしく願いいたします。私はもともと体を動かすのが好きなのですが、今年2月に膝の手術をし、パタリと運動ができなくなりました。体が動かせないなら頭を動かそうと講座を受講しました。9月からぶっつけ本番でボランティアを始め、今まで使ってなかった頭をフル回転させています。これから頭と足のリハビリを地道に続け、学習者と楽しく勉強していきたいと思えます。

長年、外資系の旅行会社に勤務し仕事や休暇で欧州、アフリカ、北米中米、アジア等40カ国に渡航しました。会社員をする前はイベントコンパニオンとして国際見本市等で大勢のお客様の前で司会やアピールするという仕事だったので声が大きな人間になってしまったのが難点です(笑)。

会社員時代、世界の国々を見聞し身に着いたのは日本語で言うところの案ずるより産むが易し、実践第一、習うより慣れろでした。日本の国境を超えた途端求められるのは難題を突破した経験とおうよりよく。ショートカットはかえって遠回りでの応用力。ショートカットはかえって遠回りでの外国語においても仕事においても現在の私を支えてくれるのは成功より失敗から学んだ経験です。

これからも外国語を入門した頃の心に戻り試行錯誤していくと思えます。学習者の皆さんには沢山失敗して大いに教える側の私を悩ませて欲しいと思っています。

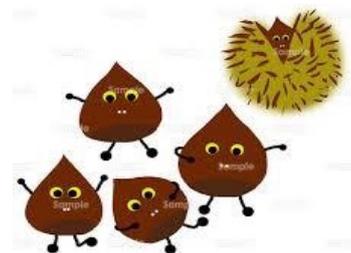
月・水・金曜午後ボランティア 永田留美子

私は東京に住んで(仕事)23歳~63歳。府中に住んで50歳~63歳。ハワイに住んで(留学)20歳~22歳。仕事の為いろんなところに行きました。

皆様にとってもよくしてもらいました。おんがえしと思ひ、今ボランティアをさせていただいております。

私の父のおしえが「人類みな兄弟」でした。沖縄の人の言葉で「いちやりばちよでい」と同じ意味のことば言葉です。

私の親せきは、ブラジル、スペイン、ハワイ、沖縄、日本とあっちこっちにいます。友人がいろいろなところにいる、私は幸せです。フィリピンの友人もいろいろいます。



投稿

よこはまものがたり 「横浜物語」



きんようごこ ボランティア よしむらこ
金曜午後ボランティア 吉村まみ子

JR桜木町駅から歩いて五分、日本丸メモリアルパークがあります。私達はこの日本丸のボランティアをしています。甲板、船内の装飾に使われている真鍮を磨くのが仕事です。

世界を航海した方々にお話を伺ったり、東京湾めぐり、船上のパーティーで日本丸男声合唱団の力強い歌声も聞けます。日本丸は世界を何十年も航海しました。メモリアルとして残されている訳です。総帆展帆は月一回全部の帆を張ります。男女ボランティアの方が高いところに登りながら行われます。

横浜は海と都会が一体となり広々としてどこへ行ってもロマンを感じさせてくれます。又行ってみてという気持ちにさせてくれる横浜です。

開港当時の建造物が残される一方、日本一を誇るホテル、ホール、ショッピングセンターなど、近代的建物も林立しています。一部ですが、紹介をしたいと思います。

「山下公園」

日本初の臨海公園。山下公園の海側には、豪華客船として活躍した氷川丸があります。陸側には地上106メートルで世界一高い灯台マリンタワーがあります。

「赤レンガ倉庫一号館」

煉瓦造りの情緒ある建物には、ホールや多目的スペースがあり、文化、芸術の発信拠点になっている。まわりには木々を配した公園が広がり、のんびり安らぐにはおすすすめ。

「馬車道十番館」

横浜を代表するフレンチレストラン、文明開化期の風情を感じさせる赤レンガ風の建物前はガス灯や馬の水飲み場がある。

「横浜ランドマークタワー」

69階建て時速45キロの日本最高速のエレベーターで、約40秒で地上273メートルの展望フロアへ。

東京スカイツリーや富士山など、前方に広がる眺めは迫力満点。

「よこはまコスモワールド」

約十五分かけて横浜の雄大な景色が楽しめる世界最大級の大観覧車コスモクロニック21が人気の都市型立体遊園地。スリリングでロマンチックな時間を過ごせます。(続きは次号)

「新人ボランティアさんに捧げる やぶにらみアドバイス」

かいほうぶかい しづかそういちろう
会報部会ボランティア 篠塚宗一郎

新しいボランティアの皆さん、ようこそサロンへ！
サロン歴15年目のとうの立った先輩から、やぶにらみアドバイスをいくつか…(サロン非公認、笑)

1. まず肩の力を抜いて、楽に！

我々は所詮アマチュア。最初から完璧な授業なんて目指す必要ないよ。

2. まず生徒と「仲良し」になろう！

良い先生は生徒と友だちになる。「上から目線は禁物。「友だち目線」で行こう～。

3. 学習者をどんどん褒めよう！

「褒められればやる気になる」のは、日本人も外国人も同じ。「よく出来ました！」は魔法のことば。

4. なるべく学習者に話させよう！

先生が張り切ってしゃべり過ぎると、生徒は引いてしまう。できるだけ学習者に話させる。(これ、すごく大事。)

5. 学習者の「好きな話」をする！

学習者に話させるには、好きな話、興味のある話題を見つけること。家族のことでなくても国のことでなくても何でもいい。

6. 「できるだけゆっくり」話してあげよう！

早口の説明は、生徒には「地獄」。ゆっくりすぎると思うほどゆっくりでちょうどいい。

7. 英語は「ほどほどに」使っている。

日本語は分からないけど英語なら通じる生徒に必要最小限の英語は使っただけでいい。ただし、英語に頼り過ぎてはいけません。

8. 相談できる「先輩ボランティア」を作ろう！

サロンのボランティアは「いい人ぞろい」…かな？
授業中困った時に「ちょっと相談できる先輩」を作っておくと、とても便利。

サロンの授業は「1対1」の家庭教師スタイル。
笑顔で楽しく授業して、信頼関係をつくりましょう。
厳しすぎる先生は生徒に逃げられませ。

(文責：シーラカンス)

みんなの広場

「留学生にサロンをPR！」

10月は東京外大と東京農工大に外国人留学生が入学する季節です。それに伴い、両大学で留学生に向けてのオリエンテーションが開かれました。府中国際交流サロンも招かれ、一人でも多くの留学生がサロンで日本語を学習することを願って、サロンの日頃の活動を紹介しました。

東京外大では、9月27日(水)に約200名の留学生を迎えてオリエンテーションが行われました。サロンからは平島副会長が出席し、日本語支援をはじめとするサロンの活動を紹介しました。

続く10月4日(水)には、東京農工大において22名の留学生へオリエンテーションが行われ、野川会長、安島副会長、金曜夜の学習者のナンソーサンさんの3名が訪問しました。ナンソーサンさんはミャンマーから農工大に留学され、日本語学習、活け花、浴衣の着付けなどサロンで実際に体験している様子を紹介しました。その効果があつてか、10月11日の学習会には、さっそく2名の留学生が参加されました。今後、さらに留学生の参加が増えることを期待しています。

(編集部)

へんしゅうこうき ～編集後記～

昨年(さくねん)の9月(がつ)までの一年間(いちねんかん)、金曜夜(きんようよる)の学習会(がくしゅうかい)で一緒に勉強(べんきょう)した、ハノイ(はanoi)の東芝(とうしば)に勤めるヒエップ(ひえつぷ)さんの結婚式(けっこんしき)に招かれ(まね)、先月(せんげつ)中旬(ちゆうしゅう)ベトナム(べトナム)を訪ね(おとず)ました。結婚式(けっこんしき)には、金曜夜(きんようよる)のサロン(さろん)で学習(がくしゅう)したほか(ほか)のベトナム(べトナム)の方々(かたがた)も参加(さんか)し、その中(なか)に、今月(こんげつ)の「世界の文化(せかいのぶんか)」で離日(りにち)の挨拶(あいさつ)原稿(げんこう)を寄(よ)せてくれたコア(こあ)さん、タオ(たう)さんの姿(すがた)もありました。帰国(きこく)してまだ一ヶ月(いっかげつ)足らず(たらず)ですが、二人(ふたり)の日本語(にほんご)は、日本(にほん)にいるとき(とき)より上達(じやうたつ)したように思(おも)いました。「先生(せんせい)、いま(いま)でいいですか(ですか)？」と、自分(じぶん)の発話(はつわ)が間違(まちが)っていないか(か)を聞いてくる姿勢(しせい)が、そのよう(よう)に思(おも)わせた(せた)のかも(かも)しれません。再会(さいかい)の時間(じかん)は短(みじ)かっただけ(だけ)れど、帰国(きこく)してもサロン(さろん)で学ん(まな)だこと(こと)を忘(わす)れぬ(ぬ)よう、日本語(にほんご)を一生懸命(いっしょうけんめい)に話(はな)す彼ら(かれら)の真摯(しんし)な姿(すがた)に胸(むね)が熱(あつ)くなりました。(和田)

えてがみ
(絵手紙)



鈴木千代子 (ボランティア)

【編集】会報部会/和田 つつみばやし たかやなぎ、
岩城、篠塚、坂倉、増田

【事務局】電話：042-352-4178

E-mail：mail@fuchukokusai.gr.jp

サロンのホームページ

<http://www.fuchukokusai.gr.jp>

